



インターネットでの情報提供	
情報提供日	9月8日

平成22年9月7日 県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
環境生活政策課	政策企画担当	長尾広幸	内線：2385
地球環境課 (清流の国ぎふづくり推進室)	野生生物担当	武藤 茂	内線：2703

C O P 1 0 開催に向けた岐阜県の取組み

岐阜県では、平成22年10月11日～10月29日の間、名古屋で開催される「カルタヘナ議定書第5回締約国会議（MOP5）及び生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）」において、同支援実行委員会からの要請に基づき、会期中に「生物多様性交流フェア」へのブース出展及びエクスカーションを実施します。

この「生物多様性交流フェア」出展及び「エクスカーション」を好機として、COP10の参加者を対象に、岐阜の優れた自然や歴史、文化などに触れていただくことで、「清流の国ぎふ」のブランドイメージを高めるとともに、生物多様性についての理解を深める機会としたいと考えております。

記

1. 「生物多様性交流フェア」ブース出展

出展期間：平成22年10月11日（月）～10月29日（金）<全19日間>

テーマ：「清流とのつながり」

出展内容：「県の希少生物パネル」「県の自然と人々の生活・文化」等を紹介したパネル展示
パンフレット配布
県の自然や文化・伝統を紹介した映像放映

出展場所：COP10会議場（名古屋市熱田区）に隣接する熱田神宮公園内

出展団体状況：国外団体12 自治体47（中部全県含む）

NGO/NPO58 大学等26 一般企業60 計203

2. エクスカーション

日時：平成22年10月23日（土）～10月24日（日）<1泊2日>

視察先：白川郷合掌集落
高山市街地（高山市内泊）
乗鞍山麓五色ヶ原の森
アクア・トトぎふ

参加対象：COP10（MOP5）の参加者 約40名

コース：岐阜県のほか国関係機関及び近隣県で約20コースを設定